



わらしべの里通信



みんなで今年も初詣へ



この神社のつかいである“うなぎ様”



運試しのけん玉に挑戦!



何を願っているのでしょうか

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】
 令和7年1月25日わらしべの家の仲間たちは、「平柳皇宮神社」に“初詣”へ行ってきました。冬の透き通るような青空に見守られ記念撮影し、車両ごとのグループ行動をしました。手水舎でまず手を清め、境内を清々しい気持ちで進みました。この神社には神の使いとしてうなぎが祀られていて、身体健康・家内安全・事業繁栄の御利益があるパワースポットだそうです。仲間たちはうなぎと自分の干支を撫でると、「ご利益がある」という撫で鰻を触ろうとしますが、怖い様子でなかなか触れませんでした。

令和7年もそれぞれの思いを胸に

奥に進み、拜殿を順番に参拝して今年1年健康に過ごせるように祈りました。おみくじの結果に少し落ち込んだり、喜び表情を神社にいる神様に見せる仲間もいました。そのあと、希望した仲間が運試しのけん玉に挑戦しました。あと1歩のところまで乗せることが叶いません。空気を変えたのは、自然体でのぞんだ金坂施設長でした。5つある玉をすべてのせることができました。仲間たちはこの偉業をとて喜びました。その後、送迎車両に乗り込み、わらしべの里へ戻りました。わらしべの里へ帰ると、また、支援員さんお手製のおみくじがありました。支援員さんからは、「このおみくじには、お菓子を配る順番が書かれていますので順番にひきましよう」とアナウンスがあり、仲間たちは、おみくじをひき、笑顔を浮かべていました。今年1年、良いことがたくさんありますように!



運試しのけん玉! 今年の運は?



手水舎でお清め



楽しい土曜開所日



多種多様な作業に取り組んでいます

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】
わらしべの家では、毎月1〜3回の土曜開所日があります。私たちが楽しく笑顔になれるよう、職員さんたちがレクリエーションなど楽しい企画を立ててくれます。最近では、迫力ある大太鼓の演奏会、仲間たちみんなで楽しんだクリスマス会、ドライブ、お菓子釣りゲームなどいろいろな楽しいことが土曜開所日にありました。ある仲間インタビューとしてみると、「平日は第1作業所・第2作業所とふたつの棟に別れていて、お互いに顔を合わせるのには給食と昼休みの時間しかない。それが土曜開所日では、同じ食堂で約半日一緒に過ごせるので、楽しいし嬉しい」と答えてくれました。



手前が自主製品事業、奥がPC事業です

土曜開所日でも作業の日

令和7年1月18日土曜日。この日は、作業の日でした。仲間は平日と同じように請け負った3つの持ち場に着席。午前9時から真剣に自分自身や作業を依頼してくださったお客様のため、さをり織りの反物を作るうえで最も重要な経糸の本数を決める作業、織り作業、各種印刷作業など多種多様な作業に取り組まれました。感想を聞くと「お仕事、楽しいよ」と教えてくれました。それは、例えば小さな部品の組立作業であったとしても、ひと箱の名刺印刷作業であったとしても、さをり織りのひと織りだったとしても、自分が社会の一員として立派に仕事にかかわり、その製品が世の中に出て、誰かの役に立っている喜びを知っているからだ、仲間のひとりとして僕は感じています。

2月～3月の行事

31日	26日	21日	20日	15日	8日	3月	2月
年間皆勤賞表彰式	嘱託医問診	誕生会（3人）	（作業とイベント）	土曜開所	ひなまつり	3月の行事	2月の行事
							3日 豆まき
							11日 土曜開所
							（作業とイベント）
							21日 誕生会（4人）
							26日 嘱託医問診

いつも「わらしべの里通信」を読んでくれてありがとう!!

※月の第3金曜日の給食の前に仲間の会主催の誕生会を行います。
※月の最終週の水曜日は、嘱託医のバイタルチェックです

これからの行事予定

24日	19日	23日	20日	30日	27日	15日	23日	9日	2日	8月	7月	6月	5月	4月
嘱託医問診	誕生会（1人）	（作業とイベント）	土曜開所	9月の行事予定	土曜開所	嘱託医問診	誕生会（4人）	（作業とイベント）	土曜開所	8月の行事予定	7月の行事予定	6月の行事予定	5月の行事予定	4月の行事予定

**今後の行事予定については、新型コロナウイルスの感染状況
社会の動きを見て判断いたします**



令和6年のクリスマス会開催される



サンタさんから歌のプレゼント

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】
 令和6年12月21日。わらしべの家クリスマス会がレクリエーション「クリスマスプレゼントを届けよう」から開幕しました。このゲームは、本に見立てた空き箱にプレゼントを飛ばせるようにジャンピング台のような羽をつけ、プレゼントを飛ばしカゴの中に入ってくるクリスマスプレゼントが入るか競うゲームです。加減をつかんだ仲間は、次々とプレゼントをカゴに届けていました。
エシキギターで
わらしべの仲間たちが熱狂
 次に12月中旬からわらしべの家の仲間になった男性がエシキギター教室の先生とボランティアで「どらねこロックンロール」、「津軽平野」などの5曲を弾いて、わらしべの家を熱狂の渦とさせました。



なにが入っているのかな～

クリスマスは、やっぱりジャンゴ
 同じ方向を向いて座り、楽しんだのはビンゴ。次々にビンゴとなる仲間もいれば、なかなか数字がそろわない仲間もいて、最後まで楽しんでいる様子でした。ビンゴの景品は、クリスマスプレゼントとして手渡されました。
オンリーワンの記録をめざし
 続いて、5～6人ずつ8グループごとに前に出てもらい、身体に万歩計をつけて、30秒間に音楽に合わせてリズムカルにジョギングしたり、手を振ったりして、オンリーワンな記録を目指しました。
クリスマスランチ
 正午から同じ方向を向いて座り、お弁当をおいしく食べました。仲間たちは午後12時30分過ぎ、サンタさんからもらえたプレゼントなどを大切そうに抱え「さよなら、お疲れ様でした」といいながら、帰宅しました。



プレゼントを届けています



オンリーワンの記録をめざし万歩計でふりふり



みんなと一緒に青空の下で



青空のしたでみんなでランチ

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】
 令和6年12月3日。わらしべの家の仲間たちは、屋前にNPO法人ハートフルふきあげとみはりの杜に到着しました。みんな、栃木市障害者施設協議会交流事業「お祭り屋台組合によるクリスマスプレゼント食事会」への参加をするためです。

食事とデザートペロリ
 令和5年と同じように澄んだ青空になったこの日、とみはりの杜の広大な芝生広場には各事業所がシートを持ち寄って距離を取り、座りました。焼きそば、鶏のから揚げとチョコバナナ、わたあめといったデザートをおいしくいただきました。

ステキなクリスマスプレゼントをいただきました
 昼食を食べながら、仲の良い他事業所の仲間たちを見つけては話し込む仲間の姿もありました。交流を通して、とみはりの杜を後にする頃には思い出深い屋下がりとなりました。そして、最後には「お祭り屋台組合の皆さん、ステキなクリスマスプレゼントをありがとうございます」と仲間たちはお礼を言い、送迎車両に乗り込み、わらしべの里へ戻りました。



みんなと一緒に食べています



「やきそば、おいしいです」



21回目を迎えたスポーツ交流会！

【今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします】令和6年10月24日（木曜日）、栃木市障害者施設協議会主催のスポーツ交流会が行われました。久しぶりのわらしべの里Tシャツ

「コロナ禍の中断を経て令和6年で21回目の交流会の朝。仲間たちは、わらしべの里Tシャツを着て、会場入り。開会式後7種目の競技（2回戦制）が行われ、わらしべの里の白組は、開会式後に全員参加でロープを持ちリズムに合わせて隣に送っていくロープ送り、玉入れ、料理で使うおたまにお手玉を乗せ、20m先にいる次の選手につないでいくゲーム「お玉リレー」まで1勝1敗ペースで午前中を折り返しました。

「とち介」に会うのも令和元年以来

昼休みに、栃木市のマスコットキャラクター「とち介」が応援に駆けつけてくれました。蔵の妖精でいつもどこかで見守ってくれている「とち介」に会うのも令和元年以来のことです。

競技の結果はオンラインワン！友情も深める

午後は、紅白の紙皿を紅チームは紅、白チームは白にひっくり返す競技「必殺！皿返し」から始まり、綱引きでもリレーでも、白組はオンラインワンな記録を目指しました。閉会式で紅組の勝利が発表され幕を閉じました。7種目の競技や車いすダンスなどの交流を通して、体育館を後にする頃には思い出深い1日となっていました。



5年ぶりのスポーツ交流会開会式



熱戦が繰り広げられた玉入れ



バランス感覚が重要なお玉リレー



とち介と一緒に



必殺！皿返し！！



スポーツの秋！トレーニングで汗をかいた仲間たち



講師の話しに耳を傾ける仲間たち

「今回の記事は、パソ工房所属の仲間・ペンネーム：混むがお伝えします」令和6年9月28日土曜開所日。仲間は、講師の方に教えてもらうトレーニングを楽しみに通所しました。

「座っていてもできるトレーニング？」

仲間たちは栃木市北部健康福祉センターの多目的室で、「座っていてもできるトレーニングって？」と考えながら、拍手で講師2人を出迎えました。拍手を絶賛され、講師の方たちに再びフラップ（拍手を送ります）。そして仲間たちは名前を伝え、講師の方は部屋じゅうから響く声に耳を傾けていました。それから楽しく記憶を高める後出しじゃんけん、股関節の可動域を高める足じゃんけんなどのゲームを教えていただきました。

足じゃんけんで大盛り上がり

休憩時間後の足じゃんけんのチーム戦が盛り上がりました。参加者全員で「じゃん、けん、ぽん」の3拍子のかけ声を発し、「ぽん」の発声と同時に足を開いて「パー」、閉じて「グー」、クロスして「チョキ」など「ポーズ」を出していました。ときどきポーズが混ざってみんなで大爆笑でした。

誤嚥防止の代表的な訓練

お別れの時間が近づき、誤嚥を防ぐための代表的な訓練方法の1つで、口・舌を鍛えることで食べる・飲み込む機能の向上を目的とする「パパパ……」「タタタ……」「パタカラ、パタカラ……」と連続してみんなで発音し、口の動きについて、改めて認識していました。そして午前11時過ぎ送迎車に乗り、仲間たちは、わらしべの里へ戻りました。



腕をピンと伸ばします



後出しじゃんけんを楽しんでいます



足じゃんけんのチーム戦、盛り上がりました



日 帰 り 旅 行 に 行 っ て き ま し た



楽しかったバスの中

【今回の記事は、旅行に引率したわらしべの家第1作業所の職員がお伝えします】令和6年9月24日。栃木市内の障害者施設が集まりともに運営する栃木市障害者施設協議会の日帰り旅行が行われ、わらしべの家を含む栃木市内の施設に通う仲間たちは、マイクロバスで出かけました。

1日ぐるぐる世界一周の旅

行き先は、東武ワールドスクエアでした。天気にも恵まれて、暑すぎず寒すぎず、気持ちの良い秋空のもとミニチュアの世界を仲間たちみんなでのぞきにきました。世界各国の観光名所から、日本国内の有名スポットまでこちら1か所ですべて見られます。1/25のスケールで精巧に作られた世界の建築物・自然遺産などの観光名所を前に、仲間たちは

園内を見てまわることも楽しいのですが、それと同じくらいいつも一緒に仕事をしている仲間たちとお出かけすることが楽しかったようです。普段の作業時間の一生懸命な姿を見るのも良いものですが、仲間たちが見合っただけで見合っただけで、お互いの顔を笑わせながら見守る職員としては、なによりもかえがたい素晴らしい表情が見ることができたと感じました。



「小さいね」「すごいね！」「小っちゃくて、かわいいね」とおしゃべりをしながら、楽しそうに園内を巡りました。
たのしそうに笑いあう姿



東京スカイツリーの前で



ピラミッドの前でラクダに乗って



